できる・できる・できる

校訓：「自主・友愛・飛躍」

令和３年 ４月２６日
No.5
長崎市立戸町中学校
文責 校 長 大 橋 功
http://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/

迅速に避難。そして生き抜くこと。

２２日（木）に、今年度最初の避難訓練を実施しました。予め各学級で出火元、避難経路、避難場所、避難心構え「お・か・し・も」を確認しての訓練です。約３００名（欠席者除く）の生徒が一斉に避難をするのですが、校舎内では静かで迅速な行動。さらに、外に出てから避難後の集合隊形並び訓練に臨む姿勢も大変素晴らしいものでした。昨年度の避難訓練に要した時間よりも、全学年短縮されていました。

-----------------＜校長の話より＞---------------

避難というのは、発生した状況に応じて安全且つ迅速に避難することが大切です。今回のように、学校火災で、火元が理科室。みんなで一斉に非難する。という計画通りの火災や災害は起こりません。そこで、いざという時に、気が動転して何をしていいのかパニックにならないために避難訓練を実施しています。

以前、校長先生も近隣の火事で、怖い思いをした経験があります。しかし、これまで何度も行った避難訓練の経験が役に立ち、まずは、安全な場所に避難し、他のご近所さんと連携して、近隣の方を助けることができました。避難訓練の経験は必ず役に立ちます。

心の種

今回のテーマは「学びのチャンス」です。

放課後に校舎を回っていると、吹奏楽部の先輩が、１年生の新入部員に楽譜を見ながら、指の押さえ方や音の出し方を教える姿を見ました。

また、職員室前の自学スペースでは、数名が学習しており、同級生に数学や英語を教えている姿を見ることができました。

教える方は自信を持って。教えてもらう方は内容を理解しうなずく。放課後のわずかな時間ですが、両者にとって、"学びのチャンス"となる光景でした。

相談員、SC、SSW から一言 ！

新たに、SSW（スクールソーシャルワーカー）の浦道先生が加わりました。今回は、３名の先生から皆さんにメッセージをいただいたので紹介します。

戸町中学校３年目。**学校相談員の木下真澄**（きのした　ますみ）です。以前は、戸町小学校に５年間勤務していたので、覚えている方がいらっしゃったら嬉しいです。一階靴箱前のミナカミルームは、校歌の出だしの"水上（みなかみ）"と"みんなカミング"を合わせた名前です。

現在、３年生男子を中心に、昼休みにオセロ、トランプ、パズルなどをして楽しみながら息抜きに来ています。

月、木、第２・第４金曜日に在室していますので、気軽にのぞいてみてください。保護者の方もお待ちしております。

戸町中学校の皆さん、こんにちは。**スクールカウンセラーの吉持慕香**(よしもち　ほのか)です。昨年度は、金曜日に来ていましたが、今年度は木曜日に来ます。悩みや困っていることがあったら、話しに来てください。うまく話せる自信がなくても、モヤモヤしていることを一緒に考えるので大丈夫ですよ！

相談室はミナカミルームの中にあります。ここで話をしたことは秘密にするので、うわさになったりする心配はありません。安心して話してください。相談以外に、時々授業の様子を見に行くことがあると思います。皆さんが安心して中学校生活を送れるようにお手伝いしますので、よろしくお願いします。

戸町中学校の皆さん、**スクールソーシャルワーカーの浦道雅代**（うらみち　まさよ）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。皆さんの家庭でのお困りごとについて、福祉の視点から関わらせていただければと思っております。何かご相談があれば、学校（神尾教頭先生）を通じご連絡を頂ければと思います。